

# 五感紀行 カンボジア ～ タイ ～ フィリピン

ビーモア株式会社 代表取締役 川久保文佳

日本の喧騒を離れて、アセアン諸国、商材発掘の旅へ。3カ国で数々の商材に出会い、そして、それらの商品を楽しむ魅力的な人々にもお会い出来た素晴らしい旅になりました。ここでは少し各国の旅の思い出を。商材の確認は6月22日から7月22日まで行われる日本アセアンセンターヘルス&ウェルネス展示商談会へ。

**香りの旅** 各国にある特有の香り、旅には香りも記憶として残るように思います。

ーカンボジアーでの香りの記憶は、市場で並ぶ薬草、初めて飲む甘いティの香りでした。



時間がゆっくりと流れるカンボジア



## Bael Tea

下の乾燥した実をお湯に入れると甘茶になる。スパの前にはこのお茶を



出すところも多く、カンボジア原産。消化を助けると現地では言われています

ータイーで印象深かった香りが、女性を魅了するという男性の芳香剤。男女ともに深い睡眠を誘うという“マジックハーブ”と言われる薬草の穏やかな香りでした。



## Wan-Sao-Long

女性を魅了するといわれるハーブ・・・このハーブを乾燥させ、他のハーブと組み合わせ、アイマスクやピローに入った製品が **6月22日からの展示商談会**で紹介されます。

・・・この香りを嗅いで眠ったら不思議と深い眠りに。旅の疲れもどこかへ飛んでいき、次の日に体も頭もすっきりとして驚くほど快適でした。



ーフィリピンーではココナッツの香り。  
日本でよく嗅ぐような甘ったるい匂いとは  
異なり、草花が持つ自然の好ましい香り。



上の写真はココナッツ料理の専門店。焼きうどんに似た麺やココナッツアイスは、美味しくいただきました。

ココナッツを原料にした手作りソープ

**※このココナッツソープも6月22日からの展示商談会で紹介されます。**

**音の旅** 音も記憶の一部、旅先の穏やかな音はとても癒されます。

フィリピンのスパ。スタッフが訪問時に自然で作られた楽器で、音楽を奏でてくれました。  
スパ&リゾートの中央に配置されたガーデンには水の流れる音がありました。



### Spa Essentials

フィリピン郊外のタガイタイ市にあるスパ エッセンシャルズ。いくつかの国で、高級ホテルのスパコンサルティングをしているとあって、施術も納得！施設内にはレストランや宿泊施設もあり、花の香るガーデンも素敵でした。触覚、味覚、聴覚、視覚、臭覚 五感を癒されるスパでした。**※6月22日からの展示商談会で紹介されます。**